



令和2年度 1月 新年号

和田中だより

多摩市立和田中学校 HP アドレス <http://schit.net/tama/jhwada/>



自分で決めて言葉にし、行動する力

—今こそ、「想像」を大切にしておいて未来の世界を創り出す人になろう

校長 加納 一志

東京は雨の少ない年末・年始でした。和田中の花壇に咲くバンジーとノースポールに水を撒きながら、思いを巡らせたことがあります。教育の土台にあるのは、育てている子どもを慈しむことであるということです。何を今さら言っているのか、そんなことは当たり前のことだと言われそうですが、何度でも胸に刻んで進みたいと思い、冬の陽が当たる花壇を見つめていました。

2021年のスタートにあたり、昨日1月7日に放送の校長講話を行いました。講話は、これからの時代を生きるために、中学前後の時代に身に付けてほしい下記の二つの力についてです。

- ① 自ら決めて言葉に表し、行動できる力
- ② 想像する力

講話の中で、未来につながる「SDGs」の17の目標にあてはめて具体的に考える機会ももちました。将来に渡って付けてほしい力です。また、学校も含めた日常生活の課題解決場面(集団のまとまり、思いやり、いじめ、情報モラル等)でも付けることができる力です。新しい時代を切り拓くためには、世界で生きる異質な他者を理解しようとする想像力や行動力は不可欠です。行動して、うまくいかなければもう一度やり直し、計画し直して進む粘り強さを付けてほしいと思います。さらに豊かな力を付けられる学校でありたい、育てる大人が力をより一層合わせられる学校にしたい。決意を新たにしています。

保護者・地域のみなさまには、引き続きご理解・ご協力を賜ります。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



保護者の皆様へのお願い

昨年末は、教育活動アンケートにご協力いただきありがとうございました。3年間(平成30・令和1・令和2)のアンケート結果を肯定的回答率で比較した表を裏面に掲載しました。また、今年度の結果グラフは別紙(A3裏表)にて配布させていただきました。保護者アンケートのうち、新型コロナウイルス感染症の影響で中止・縮小した取組項目(6~8・11)や教育活動の公開や教育内容をご理解いただくための取組項目(12~14)以外は、昨年度とほぼ同率でした。生徒アンケートは、15項目中14項目の肯定的評価率が上がりました。引き続き、命と健康・学びを守りながら、希望を示して未来を照らせるよう努めて参ります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。